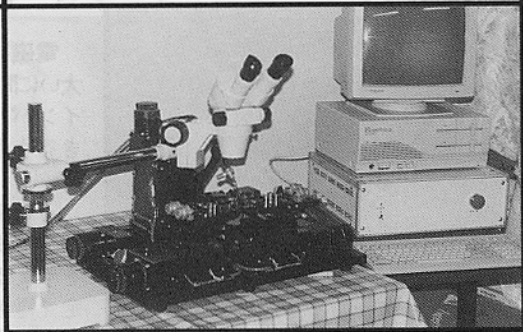


光ファイバー溶融カプラ製造装置 「OPX-201」



入賞 (株) オプテル

光通信システムの重要な光部分の一つである光ファイバーカプラ（光分岐部）を製造する装置である。

国内ではファイバーをねじってクランプする海外の製品があるが、当製品はねじることなく密着クランプする方式のため、高精度の偏波保持ファイバーカプラを製造できる。

アーク放電加熱方式でなく、ガスバーナー加熱方式で溶融延伸化、光ファイバーを結合させる。その際、半導体レーザー光を入光し、二本のファイバー光出口で受光モニターし、ガス、装置、受光をコントローラーで結び、パソコンで操作できる。歩留まり100%という。